

大地申
第12号

「2020年3月ダイヤ改正等について」に関する申し入れ団体交渉開催！
【宇都宮車掌区分会】

【議論要旨】 2020年2月21日開催

【宇都宮車掌区分会】

1. 上野車掌区との担当列車持ち替えが実現しなかった経緯を明らかにすること。

◆会社回答：行路の設定については、乗務割交番作成規定に基づいて行っているところである。

組合：今回持ち替えが行われなかったため、平日6行路の東京場面で長すぎる間合い時間が出来てしまった。

会社：上野車掌区から短時間行路を変更したいと打診があったが、持ち替えしないほうが得策だと判断した。

組合：東京駅で2時間の休憩となるならば上野詰所の方が良い。

会社：UTラインなので東京ということもある。リスク管理も含めて。職場と相談して決めた。

組合：ならば、あの狭い東京詰所をどうするのか？代替え案もない。

会社：休憩箇所についての選定はない。引き続きこの6行路は考えていきたい。

組合：この間、労使で議論してきた。椅子は改善されたが、休憩できる人数は減った。駅を散歩してから乗務というものが現実だ。こういう声があるということは受け止めていただきたい。

会社：職場も悩んで判断したと思う。引き続き意見を把握していく。

2. 平休1575E（平日事業用品輸送列車）の大宮駅停車時分を最大限拡大すること。

◆会社回答：事業用品輸送列車の時刻については必要な時分を確保しているところである。

組合：1分停車から2分に拡大した経緯あるが、車掌見習いが5分あてた時があった。拡大していただきたい。

会社：2017年3月改正で1分から2分にした。関係するところと調整し2分と決めた。

組合：遺失物のやり取りに時間を要している。車掌は駅間で作業している。ABC片のC片を一番表面にだししてほしい。また、確認行為中に紙持ってくるのが実情で、若い人は苦労している。大宮で遅れを戻せるような時分を次回ダイ改でお願いしたい。

会社：見直していけば、付与は考えたい。全体のバランスみて考えていきたい。

3. 253系の盛夏期の冷房が効きにくいことから改善すること。

◆会社回答：引き続き関係箇所と調整していく考えである。

組合：お客さまからの苦情を受けている。

会社：現時点での故障対応の予定はないが、車両課を通じて実態を確認する。

4. 宇都宮車掌区女性寝室の増設の根拠と使用開始時期を明確に示すこと。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。

組合：現時点で拡大の意図が職場に示されていない。

会社：使用開始は調整中で現在工事中。女性乗務員には伝えている。3部屋拡大となる。上野運転区に女性が配属され、宇都宮運転所に女性設備がなかったので整備を決めた。

組合：本人たちに伝わっていない。「この期間で行います」と。納得感がない！

会社：隠すものではない。女性社員にも意見を聞くようにしていく。

5. 日光駅男性乗泊老朽化に伴い風呂設備を改善すること。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。

会社：日光駅だけに限らず、各区所の設備の老朽化は進んでいる。優先順位に基づいて整備していく。

組合：強風で建物がきしむ。補強もない。浴槽の交換もお願いしたい。

会社：運転士からも声が出ているのは承知している。どうしても優先順位が低くなっている。どういったリフォーム方が良いか検討になる。前年度、宮車関連の解消は進めてきた。

6. 今ダイヤ改正において編成両数の変更があるのか明らかにすると同時に、関係者へ周知徹底すること。

◆会社回答：編成両数については、お客様のご利用状況や車両運用等を勘案して設定しているところであります。

会社：平休ともに1山、変更ある。10両から15両へ。上野車掌区持ちであり宇都宮車掌区持ちの変更はない。

組合：変更内容をスマートカタログに入れていただきたい。他支社では周知されている。

会社：施策としては東海道線だが、東京・大宮も絡む事であった。今後周知については気を付ける。

ダイヤ改正における課題を一致させました！